

令和 8 年 7 月 10 日

一般社団法人日本自動車購入協会 第 100 回理事会を開催 業界健全化に向け新たな課題への対応を強化

一般社団法人日本自動車購入協会（以下、JPUC）は、令和 8 年 7 月 10 日、東京都港区港南の品川インターシティホール会議室において、第 100 回理事会を開催いたしました。

理事会に先立ち、井上代表理事より、これまでの活動の成果と今後の重点課題について報告がありました。

JPUC は、平成 26 年の設立以来、自動車買取業界の健全化と消費者保護を目的に活動が続けてまいりました。設立当時は、いわゆる「押し買い」などによる消費者被害が社会問題となる中、会員事業者への自主規制の導入や倫理意識の向上に取り組み、業界の信頼性向上に努めてまいりました。

一方で近年は、SNS における不適切な広告表示や、中古車取引を悪用した詐欺的事業者への対応が新たな課題となっています。消費者が安心して適正な事業者を選べる環境づくりは、業界全体の責務であり、引き続き健全な市場環境の整備を推進いたします。

また、JPUC の持続的な活動を実現するため、収益構造の改革と組織基盤の強化に取り組んでまいります。

自動車買取を巡る課題が解消され、将来的に JPUC が役割を終えられる状態を目指していますが、現在も取り組むべき課題は少なくありません。今後も業界の健全化に向けた活動を継続してまいります。

最後に、理事・会員事業者・アドバイザリーボードをはじめとした関係者への感謝を述べるとともに、今後の協力を呼びかけました。

